

TalentX、採用を「掛け捨て」から「経営資産」へと変革。 最高の「再会のタイミング」をAIが自律的にデザインする AIネイティブATS「MyTalent Hire」提供開始

～累計導入企業 1,000 社の活用実績を踏まえ、AI が採用データの資産化と選考プロセスの自動最適化を実現～

株式会社 TalentX（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：鈴木 貴史、証券コード：330A、以下「当社」）は、AI ネイティブ採用を実現する統合型タレントアキュイジションプラットフォーム「MyTalent Platform」の機能の一つとして、AI ネイティブ ATS（採用管理システム）「MyTalent Hire」の提供を開始いたします。

本サービスは、従来の応募者の進捗管理に留まっていた ATS の概念を再定義し、採用活動を「掛け捨て」から「持続可能な経営資産」へと変革する次世代採用基盤です。AI が選考プロセスを自律的に最適化することで、管理業務に費やしていた膨大な工数を、候補者一人ひとりと向き合う関係構築の時間へと転換します。一度の選考を点で終わらせず、AI が導き出す最高の「再会のタイミング」によって出会いを一生モノの資産へ。TalentX は、これまでの「応募者の進捗管理」に留まっていた ATS の概念をアップデートし、AI による圧倒的な工数削減と、候補者データの資産化による採用力強化を同時に実現します。

「MyTalent Hire」の原型となる応募者管理機能は、これまで「MyTalent Platform」利用企業にβ版として提供され、すでに約 230 社で活用されてきました。今回「MyTalent Hire」の提供開始により、AI 機能やデータ活用を拡張し、採用を掛け捨てから経営資産へと進化させていきます。

作業をAIが巻き取り、「採用につながるATS」

AIネイティブな次世代採用管理システム

MyTalent Hire





Hire

- 選考/応募者管理
- AI書類スクリーニング
- エージェント管理



CRM

- タレントプール構築/管理
- 興味度合いスコアリング
- AIナーチャリング



Brand

- キャリアサイト
- 採用メディア
- 採用動画
- EVP、ペルソナ設計



MyTalent
AI Native
Talent Acquisition
Platform



Refer

- リファラル採用加速
- キャンペーン自動化
- 従業員アプリ
- 社内広報自動化



Analytics

- 各施策のKPI分析
- ROI可視化



Alumni & Mobility

- アルムナイ採用活性化
- アルムナイ登録管理
- 社内公募

■リリース背景：外部依存型・掛け捨て型の採用モデルが直面する限界

日本は深刻な労働人口の減少により、慢性的な人材不足に直面しており、採用市場は大きな転換期を迎えています。従来の採用活動は、人材紹介や求人広告などの外部サービスに依存し、転職市場に現れるわずか5%（※1）の「転職顕在層」に採用が集中してきました。その結果、過去の候補者データは企業の採用資産として蓄積されず、採用コストやデータが一過性の「掛け捨て」となる構造的課題が生じています。

一方で近年、リファラル採用やダイレクトリクルーティング、アルムナイ採用など、採用手法は多様化し、現在では大手企業の約50%（※2）がATS（採用管理システム）を導入しています。しかし、多くのATSは応募者のステータス管理や面接調整といった管理機能に留まり、採用手法の多様化に伴い増加するデータを十分に活用できていません。

その結果、人事は定型業務に追われ、候補者との関係構築に十分な時間を割けず、接点が“点”で断絶される「掛け捨て型」の採用から脱却できていないのが現状です。

今、企業に求められているのは、分断されたデータを統合し、AIが最適な「再会のタイミング」を設計することで、過去の出会いを経営資産へと昇華させる採用基盤への転換です。

※1：総務省統計局「労働力調査2024年」

※2：TalentX「採用マーケティング実態調査2025」

■AIネイティブATS「MyTalent Hire」が実現する次世代の採用体験

「MyTalent Hire」は、単なる採用管理システムに留まりません。統合型タレントアキュイジションプラットフォーム「MyTalent Platform」の一機能として、企業の採用活動を「管理」型の活動から「マーケティング」を中心に据えた活動へと変革するオペレーションシステムです。

（「MyTalent Hire」サービスサイト：<https://mytalent.jp/hire/>）

● AIが事務作業を完結させ、人事が人と向き合う「心」を活かしたコア業務へ解放

AIが職務要件に基づき応募書類を評価・スコアリングし、候補者とのマッチ度を自動提案します。面接調整やエージェント管理などの定型業務をDX化することで、人事は候補者の意欲喚起やカルチャーフィットの見極めといった、人間にしかできない「判断」「説得」「関係構築」に専念できます。

● 日々の運用データを、AIが採用資産へと昇華させる「タレントプール」

選考で不採用・辞退となった候補者をAIが「資産」として蓄積。別職種でのマッチングや、数ヶ月後の再アプローチのタイミングをAIが自動で検知・提案します。これにより、中長期的に外部媒体や紹介会社への依存度を下げ、自社採用力を強化します。

● 全採用チャネルの統合管理による採用プロセスの最適化、採用ROIを最大化

人材紹介から求人媒体、リファラル、アルムナイまで、すべての流入経路を一本化します。応募から採用までのプロセスを可視化し、歩留まりや選考スピードの遅延ポイントを特定することで、採用成果を最大化するための戦略的な意思決定を支援します。

「MyTalent Hire」は、既存のATSや各種採用ツールと連携しながら導入することも可能です。一方で、「MyTalent Platform」を通じて各機能を統合することで、分断されていた採用データがシームレスにつながり、より高度な採用体験と意思決定が可能になります。

■「MyTalent Platform」で実現するタレントアクイジション（持続的な優秀人材の獲得）

従来のATS（採用管理システム）は、応募情報の管理や選考進捗の追跡といった「管理」を目的としており、採用活動の“ゴール”として位置づけられることが一般的でした。しかし、採用難が深刻化する現在においては、単なる選考管理だけでは十分な人材獲得は困難です。

「MyTalent Hire」によって、ATSを「管理ツール」から「タレントアクイジションの共通基盤」へと再定義。さらに、統合型タレントアクイジションプラットフォーム「MyTalent Platform」内にある採用CRM、採用ブランディング、リファラル採用といった各モジュールとシームレスに接続される“起点”となることで、応募者管理から「候補者との関係管理（CRM）」へ、選考業務から「候補者体験（CX）の設計」へと採用モデルを抜本的に転換し、組織全体の採用力を最大化するタレントアクイジション構造を実現します。

■日本初、AI ネイティブな統合型タレントアクイジションプラットフォーム「MyTalent Platform」について

The diagram illustrates the MyTalent Platform as a central AI hub. At the center is a circular icon with 'AI' and a profile silhouette. Surrounding it are various recruitment functions: Engagement, Alumni, Talent Pool, Agent Marketing, Recruitment Branding, Recruitment Management, Referral, Career Development, Adoption Events Community, Scheduling Interview Support, and Recruitment. Below the diagram, the MyTalent Platform logo is shown, along with its sub-brands: MyTalent CRM, MyTalent Hire, MyTalent Brand, MyTalent Refer, and MyRefer. A note at the bottom states: ※自社調べ（2026年3月、日本国内における「統合型タレントアクイジションプラットフォーム」として）

「MyTalent Platform」は、持続的な優秀人材の獲得をオールインワンで実現する、日本初（※3）のAIネイティブな統合型タレントアクイジションプラットフォームです。従来の外部サービスや採用管理システム（ATS）に依存した「掛け捨て型」の採用から脱却し、候補者データを経営資産へと転換。採用CRMを基盤に、ブランディングからタレントプール、リファラル、候補者管理などの採用機能を高度に統合します。さらに、AIを単なる効率化ツールではなく候補者体験（CX）を設計する戦略的中核エンジンとして機能することで、集客から関係構築、選考、採用、そして入社後の活躍までを一気通貫で支援します。

その根幹となる「AIネイティブ採用」のコンセプトは、「AIはつながりを駆動し、人間はエンゲージメントを」。AIがデータに基づく分析や判断支援、最適なアプローチを自律的に駆動することで、人事は煩雑な作業から解放されます。それにより生まれた時間は、候補者に寄り添い、個別最適化した関係構築や、魅力付け、そして最終的な採用意思決定といった、人間ならではの本質的なエンゲージメント業務へと投資されます。AIと人事が役割を分担・共存し合うこの新たなモデルによって、入社後の活躍まで見据えた「タレントアクイジション（持続的な優秀人材の獲得）」を実現します

(「MyTalent Platform」 サービスサイト : <https://mytalent.jp>)

※3 : 自社調べ (2026年3月、日本国内における「統合型タレントアクイジションプラットフォーム」として)

■代表取締役社長 CEO 鈴木 貴史 コメント

当社はこれまで、採用 CRM「MyTalent」、採用ブランディング CMS「MyBrand」、リファラル採用プラットフォーム「MyRefer」を提供し、日本企業の採用を支援してまいりました。その中で、多くの導入企業様より採用マーケティングの統合的な UX にご評価いただき、「TalentX による ATS の開発」や「統合された採用マーケティングプラットフォーム」を望む声を継続的にいただけてきました。

「MyTalent Platform」は、あらゆる HRTech ツールと連携しながらも、統合することでより滑らかな体験を実現する設計思想を持っています。異なるツールがつながるだけでなく、一体となることで意思決定やオペレーションが自然に進む、シームレスな採用基盤です。

「MyTalent Hire」は、AI が採用業務を担い、人事が候補者体験の設計や意思決定に集中できる採用基盤です。TalentX は、採用を“管理”から“経営資産”へと進化させ、日本企業の人材獲得のあり方をアップデートしてまいります。

■株式会社 TalentX について

株式会社 TalentX は、AI ネイティブ採用を実現する統合型タレントアクイジションプラットフォーム「MyTalent」を展開しています。国内初の採用 CRM をはじめ、採用ブランディング、リファラル採用、アルムナイ採用、候補者管理などを通じて、企業のタレントアクイジション (持続的な優秀人材の獲得) をオールインワンで支援しています。また、テクノロジーのみに留まらず、採用戦略の設計と伴走支援をする戦略 RPO サービス、プロフリーランス人事サービス「すごい人事」など、戦略人事の実行支援サービスを提供しています。テクノロジーと戦略、実行支援を掛け合わせることで、人と組織のポテンシャルを最大限に引き出す社会の実現を目指しています。

【会社概要】

社 名 : 株式会社 TalentX (証券コード : 330A)

所在地 : 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-8 神楽坂プラザビル G 階

代 表 : 代表取締役社長 CEO 鈴木 貴史

設 立 : 2018年5月28日

会社 HP : <https://talentx.co.jp>

「MyTalent Platform」 サービスサイト : <https://mytalent.jp>

<報道関係者からの問い合わせ先>

株式会社 TalentX 広報担当者

TEL : 03-4500-2007 FAX : 03-4400-2859 E-mail : pr@talentx.co.jp